別紙様式第１

令和　　年　　月　　日
〇　〇　財　務　局

〇〇　〇〇　殿

国有財産貸付料の口座振替納付について

国有財産貸付料につきまして、納入告知書による納付のほか、口座振替による納付も可能となりました。

今後も、国と貸付契約の継続を希望される方は、同封の「買受意向確認等アンケート」の「貸付料更新等に関する質問」にご回答いただき、ご返送ください。

なお、口座振替納付への変更を希望される方は、下記の趣旨をご了承のうえ、お申込みいただきますよう、お願い申し上げます。

記

１　口座振替納付にかかる手続き及び条件

貸付料の納付方法を口座振替に変更するには、同封の「国有財産貸付料等口座振替納付申出書兼契約書」の提出が必要となります。

（記載要領を参照のうえ、ご記入ください。）

提出された申出書は、国及び金融機関が審査確認を行い、記載事項に不備がなく、承認条件を満たしていれば承認書をお送りいたします。

承認条件

（１）貸付料の未納がないこと

なお、現時点で未納がある方は、財務局が指定する日までに全額お支払いください。

（２）口座振替の申出を行った後の、貸付料の残りの支払い回数が３回以上である場合。

２　口座振替納付にかかる約定

口座振替納付にあたり、下記の条件を付しますのでご留意ください。

（１）口座振替日は、国有財産貸付契約書又は貸付料改定通知等における各納付期限に該当する月の 13 日(なお、4 月は 23 日)となります。

ただし、振替日が金融機関休業日の場合は翌営業日となります。

（２）領収証書については発行しませんので、口座振替予定日以降、通帳の記帳内容でご確認いただくことになります。

（３）ご指定の預貯金口座の残高不足等により、口座振替ができない場合には、別途郵送される納付書により納付していただくことになります。

なお、この場合であっても契約書で定められた納付期限の延長はありませんので、当該納付書の納付期限を超えたときは、納付期限翌日から納付日までの延滞金を支払う必要がありますことを、ご承知おきください。

（４）残高不足等により口座振替不能が発生した場合及び国において徴収上不都合が生じると判断した場合は、口座振替の承認を取消し、以後の納付方法は納入告知書による納付に変更することがあります。

※　取扱可能な金融機関は、裏面をご参照下さい。

国有財産貸付料に関する口座振替取扱金融機関一覧（令和〇〇年度）

銀行	〇〇銀行
信用組合	〇〇信用組合

別紙様式第２－１

国有財産貸付料等口座振替納付申出書兼契約書（金融機関保管用）

令和　　年　　月　　日

氏名（法人名）

（注）本様式は、令和3年4月1日以降に金融機関に到達する申出について使用することとするが、令和3年4月1日以降当面の間、従前の様式を用いた申出であっても、上記欄内に押印がないことをもって不備として取扱わないものとする。
　なお、令和3年3月31日以前に金融機関に到達する申出については従前の様式によることとする。

取　扱　金　融　機　関　　御　中

　私（当社）は、国有財産の貸付料（売払代金又は交換差金及びそれらの利息）を口座振替（ダイレクト方式）により納付することとしたいので、下記3の約定を確約の上、依頼します。

記

1．指定預貯金口座（必要事項を全て記載してください。）

住 所 （ 所 在 地 ）	〒	電話番号 （　　）
口座名義	(ﾌﾘｶﾞﾅ)	（金融機関お届印）
指定金融機関	銀　行 信用金庫 信用組合　　本 店・支 店 出張所	
	銀行コード ／ 支店コード ／ 預金種別 ／ 口座番号（7桁） 1．普通　2．当座	※ 7桁に満たない場合には右詰めとし、頭に「0」を付した上で、ご記入ください。
ゆうちょ銀行	記号番号　　－	

振替日	貸付料については、国有財産貸付契約書又は貸付料改定通知等における各納付期限に該当する月の13日（なお、4月は23日） 売払代金又は交換差金及びそれらの利息については、国有財産売買契約書における各納付期限の7日前 ただし、いずれの場合も振替日が金融機関休業日の場合は翌営業日
振替開始日	口座振替申出の承認後

2．国と口座振替を行う際の約定（重要です。御熟読願います。）

（1）　領収証書については発行しませんので、口座振替予定日以降、通帳の記帳内容でご確認ください。

（2）　ご指定の預貯金口座の残高不足等により、口座振替ができない場合には、別途郵送される納付書により納付していただくことになります。
　なお、この場合であっても契約書で定められた納付期限の延長はありませんので、当該納付書の納付期限を超えた場合は、納付期限翌

（3）　上記（2）の口座振替不能が発生した場合及び国において徴収上不都合が生じると判断した場合は、口座振替の承認を取り消し、以後の納付方法は納入告知書による納付に変更することがあります。

3．口座振替を行う金融機関との約定（重要です。御熟読願います。）

（1）　財務局から私名義の納付情報が送付されたときは、私に通知することなく、納付情報に記録された金額を指定預貯金口座から引き落としのうえ納付して下さい。なお、この場合、当該納付に係る領収証書は省略して差し支えありません。

（2）　前項の指定預貯金口座からの引き落しにあたっては、預貯金規定又は当座勘定規定にかかわらず、預貯金通帳、同払戻請求書の提出又は小切手の振り出しはしません。

（3）　振替時において納付情報記録金額が預貯金口座から払戻すことのできる金額（当座貸越を利用できる範囲内の金額を含む。）を超えるときは、私に通知することなく納付情報を返戻しても差し支えありません。

（4）　この契約を解約するときは、私から財務局長を経由して指定した金融機関に書面をもって届出します。なお、この届出がないまま長期間にわたり財務局から納付情報の送信がない等相当の事由があるときは、特に申出をしない限り、貴金融機関はこの契約が終了したものとして取り扱って差し支えありません。

（5）　このダイレクト方式預貯金口座振替について、仮に紛議が生じても、貴金融機関の責による場合を除き、貴金融機関にはご迷惑をかけません。

金融機関使用欄	（不備返却事由）		検証	照合	受付
	1．預貯金取引なし	5．口座名義人相違			
	2．印鑑相違	6．支店名相違			
	3．印鑑不鮮明	7．その他			
	4．口座番号相違				

財務局受付

別紙様式第２－２

国有財産貸付料等口座振替納付申出書兼契約書（財務局保管用）

令和　　年　　月　　日

氏名（法人名）

○ ○ 財務（支）局長　殿

私（当社）は、下記契約の国有財産貸付料（売払代金又は交換差金及びそれらの利息）の納付について、口座振替（ダイレクト方式）に変更したいので、下記2の約定を確約の上、承認願いたく申出いたします。

契約年月日等	年　　月　　日　　契約番号

取扱金融機関御中

私（当社）は、国有財産の貸付料（売払代金又は交換差金及びそれらの利息）を口座振替（ダイレクト方式）により納付することとしたいので、下記3の約定を確約の上、依頼します。

記

1．指定預貯金口座（必要事項を全て記載してください。）

| | | |

別紙様式第２－３

国有財産貸付料等口座振替納付申出書兼契約書（申請者保管用）

令和　　年　　月　　日

氏名（法人名）

○　○　財務（支）局長　殿

私（当社）は、下記契約の国有財産貸付料（売払代金又は交換差金及びそれらの利息）の納付について、口座振替（ダイレクト方式）に変更したいので、下記2の約定を確約の上、承認願いたく申出いたします。

契　約　年　月　日　等	年　　月　　日　　契約番号

取　扱　金　融　機　関　　御　中

私（当社）は、国有財産の貸付料（売払代金又は交換差金及びそれらの利息）を口座振替（ダイレクト方式）により納付することとしたいので、下記3の約定を確約の上、依頼します。

記

1．指定預貯金口座（必要事項を全て記載してください。）

| | | |

別紙様式第３－１

令和　　年　　月　　日

殿

業務委託業者名

口座振替納付申出書兼契約書の返却について

令和　　年　　月　　日付で提出された下記１の契約の口座振替納付申出書兼契約書につきまして、下記２の事項の補正が必要になりますので、ご確認されたうえ、補正され、令和　　年　　月　　日までに再度、ご提出願います。

記

１　国有財産貸付契約の内容等

契　約　者　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

契 約 年 月 日　　年　　月　　日　　契　約　番　号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２　補正事項

□　住所（所在地）が記載されておりません
□　電話番号が記載されておりません
□　口座名義（又はフリガナ）が記載されておりません
□　指定金融機関の銀行・支店名が記載されておりません
□　指定金融機関の銀行コード・支店コード（又は預金種別）が記載されておりません
□　口座番号（記号番号）が記載されておりません
□　金融機関お届け印が押印されておりません
□　申出書２枚(金融機関保管用、財務局保管用)が提出されておりません
□　指定金融機関が取扱金融機関ではありません
□　提出された申出書が所定の様式ではありません
□　申出人と口座名義が一致しておりません
□　（　　）

(注)　■になっている箇所が、該当する補正事項となります。

担当者
　委託業者名
　担当者名　○○　○○
　電話　○○○（○○○）○○○○

別紙様式３－２

令和　　年　　月　　日

〇〇銀行　御中

国有財産貸付料等口座振替納付申出書兼契約書の審査依頼について

国有財産貸付料等口座振替納付申出書兼契約書の提出を下記１のとおり受けたので、記載内容等をご確認の上、ご返送ください。
ご不明な点がありましたら下記２の担当者にご連絡ください。

記

１　送付件数

〇〇〇件

２　担当者

〇〇財務局（事務所・出張所）〇〇課　　〇〇　〇〇
電話　〇〇〇（〇〇〇）〇〇〇〇

別紙様式第３－３

第　　号
令和　　年　　月　　日

殿

財務局（事務所・出張所）長　〇〇

口座振替納付申出書兼契約書の返却について

令和　　年　　月　　日付で提出された下記の契約の口座振替納付申出書兼契約書につきまして、ご指定の金融機関に確認したところ、指定預貯金口座の取引がないとの回答がありましたので、申出書を返却いたします。

なお、口座振替を希望される場合は、取扱金融機関にお持ちの口座を新たに指定預貯金口座として指定していただくか、ご指定の金融機関に口座を開設していただく必要があります。詳しくは担当者までご連絡ください。

記

〇　国有財産貸付契約の内容等

契　約　者　名

契　約　年　月　日　　年　　月　　日　　契　約　番　号

担当者
財務局（事務所・出張所）〇〇課
〇〇　〇〇
電話　〇〇〇（〇〇〇）〇〇〇〇

別紙様式第３－４

第　　号
令和　　年　　月　　日

殿

財務局（事務所・出張所）長　〇〇

口座振替納付申出書兼契約書の返却について

令和　　年　　月　　日付で提出された下記１の契約の口座振替納付申出書兼契約書につきまして、ご指定の金融機関に確認したところ、下記２の補正事項がありましたので、申出書を返却いたします。

なお、口座振替を希望される場合は、預金通帳と申出書を照合され、補正のうえ、令和　　年　　月　　日までに再度、ご提出願います。

記

１　国有財産貸付契約の内容等

契　約　者　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

契　約　年　月　日　　年　　月　　日　　契　約　番　号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２　補正事項

□　金融機関お届け印が相違しております
□　金融機関お届け印が不鮮明になっております
□　口座番号が相違しております
□　口座名義人が相違しております
□　支店名が相違しております
□　（　　）

（注）　■になっている箇所が、該当する補正事項となります。

担当者
財務局（事務所・出張所）〇〇課
〇〇　〇〇
電話　〇〇〇（〇〇〇）〇〇〇〇

別紙様式第４－１

令和　年　月　日

口座振替納付申出の承認について

〇〇　〇〇　殿

財務局（事務所・出張所）長　〇〇

令和〇年〇月〇日付で申出のありました、下記の契約にかかる貸付料の口座振替による納付について、国有財産法（昭和 23 年法律第 73 号）第 23 条第 2 項の規定に基づき、承認します。

記

契約の内容等

契　約　者　名

契　約　年　月　日　　年　　月　　日　　契約番号

（注）「売払代金又は交換差金及びそれらの利息」にかかる申出の場合には、下線部は「国有財産特別措置法（昭和 27 年法律第 219 号）第 11 条第 2 項」とする。

別紙様式第４－２

令和　年　月　日

口座振替納付申出の承認(一部)について

〇〇　〇〇　殿

財務局（事務所・出張所）長　〇〇

令和〇年〇月〇日付で申出のありました、下記１の契約にかかる貸付料の口座振替による納付について、国有財産法（昭和 23 年法律第 73 号）第 23 条第 2 項の規定に基づき、承認します。

なお、下記２の契約にかかる貸付料の口座振替による納付について、下記 3 の理由により承認できません。

記

１　契約の内容等

契　約　者　名

契　約　年　月　日　　年　　月　　日　　契約番号

２　契約の内容等

契　約　者　名

契　約　年　月　日　　年　　月　　日　　契約番号

３　不承認の理由

（注１）「売払代金又は交換差金及びそれらの利息」にかかる申出の場合には、下線部は「国有財産特別措置法（昭和 27 年法律第 219 号）第 11 条第 2 項」とする。

（注２）申出の契約が 3 件以上ある場合は、適宜欄を追加すること。

別紙様式第４－３

令和　年　月　日

口座振替納付申出の不承認について

〇〇　〇〇　殿

財務局（事務所・出張所）長　〇〇

令和〇年〇月〇日付で申出のありました、下記 1 の契約にかかる貸付料の口座振替による納付について、下記 2 の理由により承認できません。

記

１　契約の内容等

契　約　者　名

契　約　年　月　日　　年　　月　　日　　契約番号

２　不承認の理由

（注）延納特約にかかる申出の場合には、下線部は「売払代金又は交換差金及びそれらの利息」とする。

別紙様式第５－１

国有財産貸付料等口座振替納付解約申出書（金融機関保管用）

令和　　年　　月　　日

取扱金融機関　御中

氏名（法人名）

（注）本様式は、令和3年4月1日以降に金融機関に到達する申出について使用することとするが、令和3年4月1日以降当面の間、従前の様式を用いた申出であっても、上記欄内に押印がないことをもって不備として取扱わないものとする。
　なお、令和3年3月31日以前に金融機関に到達する申出については従前の様式によることとする。

私は国有財産貸付料等の口座振替納付契約を解約したいので、申出します。

指定預貯金口座（必要事項を全て記載してください。）

住　所 （所在地）	〒																			電話番号 （　　）	
口座名義	(ﾌﾘｶﾞﾅ)																			（金融機関お届印）	
指定金融機関	銀　行 信用金庫 信用組合													本 店・支 店 出張所							
	銀行コード				支店コード			預金種別						口座番号(7桁)							※　7桁に満たない場合には右詰めとし、頭に「0」を付した上で、ご記入ください。
								1．普通　　2．当座													
ゆうちょ銀行	記号番号												ー								

金融機関使用欄	（不備返却事由）		検証	照合	受付
	1．預貯金取引なし	5．口座名義人相違			
	2．印鑑相違	6．支店名相違			
	3．印鑑不鮮明	7．その他			
	4．口座番号相違				

財務局受付

別紙様式第５－２

国有財産貸付料等口座振替納付解約申出書（財務局保管用）

令和　　年　　月　　日

○ ○ 財 務（支）局 長　殿

取扱金融機関　御中

氏名（法人名）

契　約　年　月　日　等	年　　月　　日　　契約番号

私は国有財産貸付料等の口座振替納付契約を解約したいので、申出します。

指定預貯金口座（必要事項を全て記載してください。）

住　所 （所在地）	〒																電話番号 （　　）
口座名義	(ﾌﾘｶﾞﾅ)																（金融機関お届印） 押印不要
指定金融機関	銀　行 信用金庫 信用組合																本 店・支 店 出張所
	銀行コード				支店コード			預金種別		口座番号(7桁)							※ 7桁に満たない場合には右詰めとし、頭に「0」を付した上で、ご記入ください。
								1．普通　2．当座									
ゆうちょ銀行	記号番号								ー								

財務局使用欄	（不備返却事由）	検証	照合	受付
	1．申請者と口座名義人不一致 2．口座情報不完全 3．その他			

（注） 解約申出書（財務局保管用）の財務局使用欄の項目の取扱いは次のとおり

受付　解約申出書を受領した財務局の担当者が日付及び担当者名を記入

照合　解約申出書の記載事項を確認し、補正事項がなければ、財務局の担当者が日付及び担当者名を記入

検証　照合完了後、別の担当者により解約申出書の記載事項を確認し、補正事項がなければ、日付及び担当者名を記入（検証完了後、解約申出書（金融機関保管用）の「財務局受付」欄に財務局の担当者が日付及び担当者名を記入し、金融機関へ送付）

金融機関受付

別紙様式第５－３

国有財産貸付料等口座振替納付解約申出書（申請者保管用）

令和　　年　　月　　日

○ ○ 財 務（支）局 長　殿

取扱金融機関　御中

氏名（法人名）

契 約 年 月 日 等	年　　月　　日　　契約番号

私は国有財産貸付料等の口座振替納付契約を解約したいので、申出します。

指定預貯金口座（必要事項を全て記載してください。）

住　所 （所 在 地）	〒																			電話番号 （　　）	
口座名義	(ﾌﾘｶﾞﾅ)																			（金融機関お届印）	
指定金融機関	銀　行 信用金庫 信用組合																		本 店・支 店 出張所		
	銀行コード				支店コード			預金種別						口座番号(7桁)							※ 7桁に満たない場合には右詰めとし、頭に「0」を付した上で、ご記入ください。
								1．普通　　2．当座													
ゆうちょ銀行	記号番号											ー									

※ 記載していただいた個人情報は、国有財産の貸付料等の口座振替による解約続きのために利用します。

※ 申出書につきましては、（金融機関保管用）も含めまして、財務局にご提出下さい。（財務局より金融機関に提出いたします）

別紙様式第６

口座振替納付のお知らせ

令和〇〇年〇〇月〇〇日に、右記1の貸付料等につきまして、右記2のご指定の預貯金口座から振替しますので、口座の残高の確認をお願いします。

振替にあたっての注意事項

・指定口座への入金は、振替日「前」営業日までにお済ませください。

・振替日当日に入金した場合は振替ができません。

残高不足等により振替日に振替ができなかった場合

・再度の振替は行いません。

・その場合、納付書をお送りすることとなりますので、納付期限　令和〇〇年〇〇月〇〇日までに金融機関にて納付してください。

・なお、納付期限までに納付がない場合には、延滞金が発生しますのでご注意ください。

１．貸付料等

債権の種類	〇〇〇〇〇〇
金額（円）	〇〇〇,〇〇〇円
振替日	令和〇〇年〇〇月〇〇日

２．ご指定預貯金口座

金融機関名	〇〇銀行　〇〇支店
口座種別	普通（当座）
口座番号	〇〇〇〇＊＊＊

注）＊＊＊の箇所は、個人情報のため非表示としています。

別紙様式第７－１

令和　　年　　月　　日

殿

財務局（事務所・出張所）長　〇〇

口座振替納付解約申出書の返却について

令和　　年　　月　　日付で提出された下記１の契約の口座振替納付申出書につきまして、下記２の事項の補正が必要となりますので、ご確認されたうえ、補正され、令和　　年　　月　　日までに再度、ご提出願います。

記

１　国有財産貸付契約の内容等

契　約　者　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

契約年月日　　年　　月　　日　　契　約　番　号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２　補正事項

□　住所（所在地）が記載されておりません
□　電話番号が記載されておりません
□　口座名義（又はフリガナ）が記載されておりません
□　指定金融機関の銀行・支店名が記載されておりません
□　指定金融機関の銀行コード・支店コード（又は預金種別）が記載されておりません
□　口座番号（記号番号）が記載されておりません
□　金融機関お届け印が押印されておりません
□　申出書２枚(金融機関保管用、財務局保管用)が提出されておりません
□　（　　）

(注)　■になっている箇所が、該当する補正事項となります。

担当者
財務局（事務所・出張所）〇〇課
〇〇　〇〇
電話　〇〇〇（〇〇〇）〇〇〇〇

別紙様式第７－２

第　　号
令和　　年　　月　　日

殿

財務局（事務所・出張所）長　〇〇

口座振替納付解約申出書の返却について

令和　　年　　月　　日付で提出された下記１の契約の口座振替納付解約申出書につきまして、ご指定の金融機関に確認したところ、下記２の補正事項がありましたので、補正のうえ、令和　　年　　月　　日までに再度、ご提出願います。

記

１　国有財産貸付契約の内容等

契　約　者　名

契　約　年　月　日　　年　　月　　日　　契　約　番　号

２　補正事項

□　金融機関お届け印が相違しております
□　金融機関お届け印が不鮮明になっております
□　口座番号が相違しております
□　口座名義人が相違しております
□　支店名が相違しております
□　（　　）

（注）　■になっている箇所が、該当する補正事項となります。

担当者
財務局（事務所・出張所）〇〇課
〇〇　〇〇
電話　〇〇〇（〇〇〇）〇〇〇〇

別紙様式第８

国有財産貸付料等口座振替解約者通知書

殿

年　　月　　日

下記の契約者との口座振替契約が解約となりましたので通知します。

財務事務所等	口座名義	契約者名 （貸付等相手方）	金融機関番号	種目	口座番号	口座識別番号	認証番号

（注）　種目欄は、普通「１」・当座「２」とコード番号を記入する。

別紙様式第９

令和　年　月　日

口座振替納付の申出の承認の取消し等について

〇〇　〇〇　殿

財務局（事務所・出張所）長　〇〇

令和〇年〇月〇日付で承認しました、下記 1 の指定預貯金口座からの貸付料等の口座振替納付については、下記 2 の理由により承認を取消すとともに、国有財産貸付料等口座振替納付契約を解除したので通知します。

記

１　指定預貯金口座

住所（所在地）

口　座　名　義

指 定 金 融 機 関

銀行・支店コード

預　金　種　別　　口　　座　番　号

２　承認取消の理由